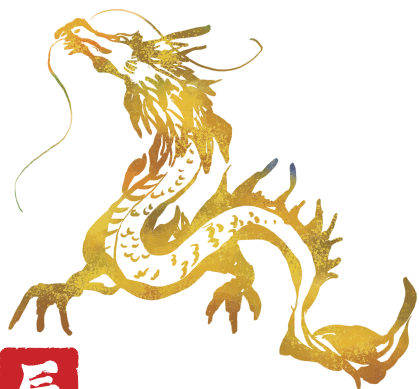


美しい医療を 考える会

第3号

2024.1.1 発行

京都耳鼻
咽喉音聲
手術医院



SNSで情報配信中

病気に関する情報のほか、医師・スタッフの想いや日常など皆さまが安心して治療に向き合っていただける情報の発信を行っています。

Instagram



@kyotoentsurgicenter



X



@tv83V02mp6Mo8VF



Facebook



@kyoto3387



医療法人 顕夢会
京都耳鼻咽喉音聲手術医院

本院 〒610-0355 京都府京田辺市山手西 2-2-3 日東西ビル 2F-3F
TEL : 0774-64-0789 FAX : 0774-64-0872

京都駅前院 〒601-8017 京都市南区東九条北島丸町 3-5
TEL : 075-682-6060 FAX : 075-682-6061
<https://www.kyoto3387.jp>

マニラ院 (Isshiki Memorial Voice Center Manila)
2217B Centuria Medical Makati, Kalayaan Ave. Corner Salamanca, Makati,
1210 Metro Manila, Philippines
Phone +639176375588



新年のご挨拶

京都耳鼻咽喉音聲手術医院 院長
廣芝 新也

新年あけましておめでとうございます。本年も皆様にとって素晴らしい一年になることを心よりお祈り申し上げます。
2023年はコロナが5類となり、海外の旅行者もコロナ前と同程度に來られるようになりました。特に京都の混雑ぶりは大変なもので、コロナ前の閑散とした時期のことが多かったのかと感じるくらいです。
昨年は、先生方からの患者様のご紹介も以前より増え、おかげさまで総手術件数は600件弱と過去最高の件数となりました。4月からは京都駅前院も開院し、新たな挑戦の年になりました。

一方で、5年余りにわたって当院で診療、手術をしていただいたいの東家完先生が9月末で退職され、大きく戦力ダウンしました。ただ2024年は新たなドクターやフレッシュな看護師、受付スタッフが入職する予定であり、新たな風が吹きつつあります。組織の運営について完成形というものはなく、常に変化があるものであり、その変化を厭わずに受け入れ、新たに体制を整えてゆきたいと思っています。
世の中を見れば、昨年は個人的には何と言っても、ChatGPTの普及が最もインパクトがある出来事でした。従来2045年ごろと予想されていたシンギュラリティ（人工知能が人間を追い越す）が、あと数年で実現できるのではないかと見通しが出てきました。実際にChatGPT4に耳鼻咽喉科開業医の将来についての質問をしたところ、次のような回答を得ました。参考までにご覧ください。

耳鼻咽喉科の開業医についての将来の見通しは、以下のような特定の要因に影響される可能性があります。

1 特化した医療ニーズ

耳鼻咽喉科は特定の疾患や条件に特化しており、これらの疾患を持つ患者のニーズは継続的です。アレルギーや年齢関連の聴覚障害など、特定の疾患の増加は、耳鼻咽喉科の開業医への需要を高める可能性があります。

2 高齢化社会の影響

日本の人口が高齢化しているため、聴覚障害やバランス障害などの高齢者に多い問題が増えることが予想されます。これにより、耳鼻咽喉科の開業医への需要が高まるかもしれません。

3 技術革新と治療法

医療技術の進歩により、耳鼻咽喉科の治療法も進化しています。例えば、最小侵襲手術や新しい聴覚補助技

術などが導入される可能性があり、これらの進歩が開業医の診療方法に影響を与えるでしょう。

4 競争と市場動向

耳鼻咽喉科の分野では、特に都市部での競争が激しい可能性があります。一方、地方では医師不足が問題となっているため、地域によって開業医の需要は異なるかもしれません。

5 テレメディスンの利用

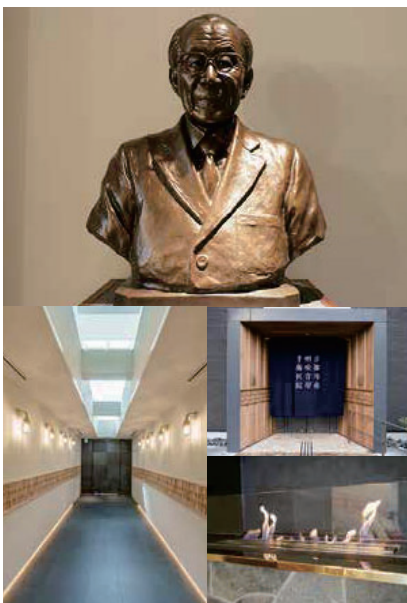
テレメディスンの普及は、耳鼻咽喉科の診療にも影響を与える可能性があります。遠隔診断やコンサルテーションが増えることで、患者のアクセスが容易になる一方、対面診療の重要性も残ります。

これらの要因を考慮すると、耳鼻咽喉科の開業医は、特化した医療ニーズに対応し、技術革新を取り入れ、地域の市場動向に応じたサービスを提供する必要があります。また、新しい診療方法や遠隔医療の導入にも柔軟に対応することが求められるでしょう。

いかがでしたでしょうか。ChatGPTは、世の中に溢れかえっている情報を整理して回答するだけですので、ある程度正しいのですが、熱のこもった回答ではありません。アナログとデジタル、対面とオンラインの違いがあるように、人間とAIというのやはり違っています。AIは休まずに学習し続けますので、新たな知識や情報の獲得という点では人間に勝ち目はありません。我々京都耳鼻咽喉音聲手術医院としては、先輩の先生方から学んだことを継承・発展させ、「美しい医療」として将来にわたって提供してゆきたいと考えております。どうかご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



2023年4月 京都駅前院 開院



2023年手術実績

耳

手術名	手術件数
鼓室形成術	79
アブミ骨手術	3
その他	5

鼻

手術名	手術件数
ESS	304
ズブコン	646
デビ	290
後鼻神経切断術	487
外鼻形成術	6

音声

手術名	手術件数
甲狀軟骨形成術Ⅰ型	6
甲狀軟骨形成術Ⅱ型	40
甲狀軟骨形成術Ⅲ型	3
甲狀軟骨形成術Ⅳ型	61
披裂軟骨内転術	2
ラリngo	10
その他	14



平素より患者様をご紹介いただき、誠にありがとうございます。ご挨拶にお伺いするようになってから早いもので4年が経過しました。当初は緊張のあまり何をお話させていただいたかわ覚えていないくらい緊張しておりましたが、最近では先生方も

慣れていただいたようで、気になっておられる患者様のお話や世間話などしていただけるようになり訪問が楽しくなっています。先生方のクリニックのスタッフの方々とも、会話させていただける機会が持てるようになり、大変嬉しく思っております。私たちの役割は、先生方と患者様のお役に立てるよう、リアルタイムな医療情報などの提供だけでなく、私たちが日ごろから心がけていることを伝えることと考えております。また、昨年4月には京都駅前院を開院致しました。特別な空間の中で受けていただくこ

りの診療 本院と同様患者様をご紹介いただければ幸いです。今後も引き続きご指導のほど、よろしく申し上げます。

不破恵子
矢野雅子
大友恭子

